

IBAKYOU



NEWS

117号 2023.12.1

茨協ニュース

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

専門的知識・技能を高め、
誇り高きプロフェッショナルを目指せ



- | | | | |
|---|---|----|--|
| 2 | 外国人材活用講習会 | 10 | (公社) 全国ビルメンテナンス協会
「2023年度表彰式 (事業協力者表彰)」 |
| 3 | 令和5年度 清掃作業従事者研修指導者講習会 | 10 | 令和6年 新春賀詞交歓会開催のお知らせ |
| 4 | 令和5年度 技術者研修会 | 11 | 理事会だより |
| 5 | 令和5年度 労働安全衛生大会 | 11 | 各委員会だより |
| 8 | 茨城労働局からのお知らせ | 12 | 会員告知板 |
| 9 | 令和5年度 会員相互のコミュニケーション促進事業
(レクリエーション) 第2回会員対抗ボウリング大会 | 13 | 私の楽しみ (はなしのリレー) |
| | | 14 | 編集後記 |

外国人材活用講習会



7月20日(木)に、セキショウ・ウェルビーイング福祉会館(茨城県総合福祉会館)4階中研修室にて、20社26名のご参加をいただき、外国人材活用講習会を開催しました。

開会にあたり、塚越会長から、この講習会は、少子高齢化が進行し、2025年には団塊の世代が後期高齢者となるなど、人手不足がより深刻となる中、人材確保策の一つとして、外国人材の活用について、勉強しようと思画したものであるとのあいさつがありました。

講習会では、最初に、(一財)建築物管理訓練センター(以下「建築物管理訓練センター」)の井上 雄二事務局長から、外国人材活用制度の概要と建築物管理訓練センター内に設けられた外国人雇用に係る相談窓口:通称「ワンスポ」について、講演がありました。

講演では、「人口及び出生率の推移」や「労働力人口と労働力率の見通し」、「ビルメンテナンスの就業人口の予想」が数値やグラフで示され、令和2年の清掃就業推定者数70万人が10年後に約6万人の減、20年後に約13万人の減となることが予想され、今後、清掃就業者等の確保が極めて厳しくなることが示されました。

続いて、外国人の在留資格制度の概要、外国人労働者数の推移、ビルクリーニングで活用できる在留資格(留学、技能実習、特定技能)の違いや外国人材を受け入れることのできる企業の条件、技能実習

と特定技能の違い、特定技能への移行など、外国人活用のための制度内容について詳しい説明があり、今後、少子高齢化が進行し、日本の労働人口は減少し続ける中、人手不足対策の一つとして、外国人雇用があること、また外国人雇用においては、文化・習慣の違いを認識して対応すること、単なる労働力確保ではなく、将来の人事政策として、外国人活用を考えることなど、助言がありました。

最後に、建築物管理訓練センター内に設けられた「ワンスポ」を通じて外国人を雇用するための流れ、事前準備と費用、雇用までのスケジュールなど、詳しく紹介していただきました。

続いて、外国人活用の取組事例Ⅰで、(株)パイオニア・サービス東日本の羽田代表取締役から、高級ホテルや大型病院で外国人スタッフを活用し、高い評価を得ていることが紹介されました。スタッフ総数約2,200人のうち外国人が約1,400人、うちネパール人が900人、ホテル清掃限定でチェック作業と仕上げ作業を同時にできる人材をスーパーインスペクターに認定、また、外国人を現場責任者として登用するとともに、役職者への登用も計画、今後も外国人の積極採用を進めるとのことでした。

続いて、外国人活用の取組事例Ⅱで、総合建物サービス(株)の大野代表取締役から、「外国人雇用のメリット・デメリット」について、メリットとしては、高齢者に比べ1.5倍と作業スピードが速いこと、労働意欲が高いことなど、デメリットとして、管理コストが高いこと、転職リスクがあることなどを説明され、外国人採用で人件費は下がらないこと、安価な労働力ではないこと、リーダーや責任者への登用等キャリアパスの用意など、具体的な助言がありました。

最後の質疑時間では、どういうルートで雇用につなげているのかなど活発なやり取りが行われ、外国人雇用に対する高い関心が示されました。



井上講師



(株)パイオニア・サービス東日本 羽田氏



総合建物サービス(株) 大野氏

令和5年度 清掃作業従事者研修指導者講習会



8月3日(木)、セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 4階 中研修室において、令和5年度清掃作業従事者研修指導者講習会(新規・再講習)を開催しました。

今回の受講者数は、新規5名、再講習4名の計9名と、再講習の対象となる令和2年度の本講習会がコロナ禍により未開催だったため、少数となりました。

講習会は、建物衛生委員会 大曾根副委員長の司会進行で始まり、後藤委員長のあいさつの後、講習に入り、各科目とも、担当の協会講師が、最新の情報を取り入れ、実務に即した内容とすることを心がけました。特に講習会で使用する「清掃作業従事者研修用テキスト」「清掃作業従事者研修指導教本」の改訂に伴い、(公社)全国ビルメンテナンス協会から配布された「清掃作業従事者研修用テキストパワーポイント」を用いながら、詳細に講義を行いました。

建築物衛生法では、茨城県保健医療部 生活衛生課



後藤委員長 あいさつ



司会：大曾根副委員長

主事 市毛様から、建築物衛生法の概要、特定建築物、事業の登録に関する件等についてご講義いただきました。

最新の情報提供では、賛助会員のシーバイエス(株)池田様から、「ビルメンテナンス床洗浄改革」について、同社の超軽量・コンパクト・コードレス新マシン2機の製品説明(特長・構造)、ポリッシャーとの性能比較、ケミカルパッドとの最適な組み合わせや導入事例等についてご説明いただきました。

市毛様、池田様には、ご多忙中のところ、講師をお引き受けくださりまして、ありがとうございました。

ご案内のとおり、この指導者講習会は、清掃作業従事者に対する社内研修の担い手(指導者)を養成するためのもので、全国協会が定めた「業務規定」に基づき、カリキュラムが作成されております。

多数の受講によって、社内研修の体制が強化され、人材育成が一層促進されますことを、心から願うところです。

○ カリキュラム ○

(司会：建物衛生委員会 副委員長 大曾根 弘之)

講習科目	講師
開会	
あいさつ	建物衛生委員会 委員長 後藤 満
建築物衛生法	茨城県保健医療部 生活衛生課 主事 市毛 みずき 様
従事者研修指導のポイント	協会講師 鈴木 淳一
従事者研修指導のポイント	協会講師 山形 宏子
昼 食 ・ 休 憩	
安全と衛生	協会講師 谷田部 敏
作業管理	協会講師 大曾根 弘之
教育技法	協会講師 横井 雅宏
最新の情報提供	賛助会員 シーバイエス(株)池田 和樹 様
認定証の交付	副会長 石田 篤史
閉会	



県生活衛生課
市毛様



鈴木講師



山形講師



谷田部講師



横井講師



シーバイエス(株)
池田様

令和5年度 技術者研修会



9月20日(水)、セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 4階の大研修室を会場に、23社39名のご参加をいただき、令和5年度技術者研修会を開催しました。

今回は、慢性的な人手不足の中、近年急速に導入が進んでいる清掃ロボットをテーマに、ケルヒージャパン(株)とアイリスオーヤマ(株)から講師をお招きし、講演とロボットの実演をしていただきました。



ケルヒージャパン(株) 業務用プロダクト部 小島様からは、ヨーロッパにおけるロボット導入は日本の倍、従業員定着のため導入されていること、グローバル大手ビルメンテナンス会社の関心は、①環境持続性、②デジタル化、③従業員の定着、④ロボティクス、⑤所有と共有(機材のレンタル、サブスクリプション)となっており、同社では、清掃機器のアセット管理するデジタルプラットフォームを実現させ、コスト削減、効率化の促進、清掃プロセスの最適化など、コンサルタント業務の拡充を目指しているとのお話がありました。講演後、5階の共有フロ

アに移動して、床洗浄ロボット「KIRA B 50」の実演が行われました。

続いて、アイリスオーヤマ(株) ロボティクス事業部事業企画部 神田部長様から、清掃ロボット販売実績が2万台以上であること、導入においては、コスト削減に必要な4つの確認(シフト、清掃の仕様、施主様の意向、従業員の意向)を行い、清掃ロボットの導入効果が発揮できる現場を選びながら、導入を進めていることなどのお話がありました。講演後、



研修室内空きスペースで、清掃ロボット「Whizi」によるフロアカーペットの実演が行われ、無人での夜間清掃も可能であること、ただし、機械警備に反応するため、警備システムのところは夜間の稼働はできないこと、レンタル料金(3年-月額約5万円、5年-月額約4万円)など説明がありました。

今回の研修会では、床洗浄ロボット、清掃ロボットの实演も実施され、活発な質疑が行われるなど、ロボットへの関心がとても高いことが伺われました。ロボットによる床洗浄、清掃の場面は、まだまだ限定されたものですが、今後は、清掃作業者を補完するものとして、急速に導入が進んでいくものと思われます。

<技術者研修会の概要>

- 1 日時 令和5年9月20日(水) 13:30~16:15
- 2 会場 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館4階 大研修室
- 3 出席者 23社39名
- 4 研修
 - (1) 床洗浄ロボット及び床洗浄機のグローバルトレンド
講師：ケルヒージャパン(株)
本社 業務用プロダクト部 小島 博 様
宇都宮支店 営業本部 櫻澤 成和 様
 - (2) 清掃ロボット活用の現状と可能性
講師：アイリスオーヤマ(株)
ロボティクス事業部事業企画部 部長 神田 光太郎 様
ロボティクス事業部DX営業部首都圏・東北支店 首都圏営業所 清水 靖也 様



5 修了書の交付

令和5年度 労働安全衛生大会



10月4日(水)、セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 1階のコミュニティホールを会場に33社61名(非会員を含む)のご参加をいただき、令和5年度労働安全衛生大会を開催しました。

大会は、椎名副委員長の司会により、川上副会長の「開会のことば」で始まり、主催者を代表して塚越会長があいさつ、次にご来賓の茨城労働局 労働基準部 土田 容子 健康安全課長様(以下「土田課長様」)から、ごあいさつとともに、働き方改革の取り組み、最低賃金、全国労働衛生週間などのご説明をいただきました。

続いて、講演に移り、「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」という演題で、土田課長様から、県内のビルメンテナンス業における労働災害発生状況や高年齢労働者の労働災害発生状況について、具体的な災害事例を取り上げ、説明していただきました。

講話途中のリフレッシュとして、参加者一同で、転倒・腰痛予防!「いきいき健康体操」を実践するとともに、ガイドラインの内容について、具体的かつ分かり易く解説していただきました。



いきいき健康体操



続いて、事例発表に移り、「当社の労働安全衛生についての現状と問題点」として、(株)エム・ビー・シー 営業部長 薮 剛司 様から、令和5年と平成30年の従業員構成を比較し、高年齢化と勤続年数の延長化が進んでいること、高年齢化による労災事故(打撲、捻挫、骨折等)や通勤途上や私用での交通事故の発生、作業効率の低下などの問題も生じていることなど、現状と問題点、それらの対策についてお話ししていただきました。

次に、「我が社の労働安全衛生の取り組みについて」として、東京美装興業(株)の安全衛生管理部課長 佐藤 喜員 様から、本社の安全衛生管理部が年度ごとの安全衛生管理目標を策定、各拠点の安全衛生委員会にて目標達成に向け安全衛生活動を実践、事故発生時には、災害・事故原因の分析、再発防止対策の実施、事故発生事業所等への安全パトロールを行い、対策の確認・指導を実施するとともに、年度を通して無事故・無災害を達成した拠点に対し「年間表彰」の奨励対策を行うなど、災害・事故の根絶を目指して取り組んでいることが披露されました。同社茨城営業所 所長代理 有坂 秀樹 様からは、ポスターの掲示や各事業所の安全パトロール、危険箇所マップの作成周知などの拠点での取組事例と、実際



事例発表：(株)エム・ビー・シー
 萩様



事例発表：東京美装興業(株)
 有坂様 佐藤様

の災害事故例とその対策について、お話していただきました。
 講演及び事例発表とも、今後の労働安全衛生の推進や業務の運営に大いに参考になるものでした。
 大会の締めくくりは、満場一致で採択された大会宣言を、佐々木委員長の先導により出席者全員で唱和し、労働安全衛生対策に取り組む決意を新たにしました。
 最後に、石田副会長の「閉会のことば」で、大会を閉会としました。

大会宣言

「私たちは、心と体に健康的な職場を築き、高い意識で安全行動を行い、労働災害ゼロに取り組むことを、ここに宣言します。」



大会宣言：佐々木委員長

令和5年度 労働安全衛生大会
主催 一般社団法人労働安全衛生協会

大会では講話や事例発表などを行い、安全と健康を再確認した

安全宣言を唱和し、ゼロ災害を誓った

良好な職場環境を

県ビルメンテ ナンス協会 安全衛生大会で決意

（県ビルメンテナンス協会）は4日、2023年度の労働安全衛生大会を次年度の県庁舎（社会館）コミュニティホールで開催し、会員など約200名が参加し、安全と健康に関する講演や安全衛生対策の事例発表を行い、安全宣言を行って無事故無災害を誓った。

また、塚越会長は、人手不足や物価上昇など厳しい経営環境を指摘し、「エッセンシャルワーカーとして業界の未来を担う若者が誇りをもって従事できるよう、生産性の向上や雇用の確保に努め、格差感による適正利権を確保し、良好な職場環境の整備に一層の努力をお願いする」と訴えた。

来賓である茨城労働局労働基準部の土田啓子健康安全課長は、働き方改革、最低賃金の引き上げ、全国労働衛生週間などの取り組みを紹介し、土田課長が「高年齢者の安全と健康確保のためのガイドライン」を説明。県内の労働災害発生状況、高年齢者の安全と健康を確保するための「エイズフレンドリーガイドライン」に関する支援、転倒災害の防止などを紹介し、労働者の健康と体力を把握し、状況に応じた対応を呼び掛けた。

労働安全衛生対策の事例発表では、エム・ビー・シーの部副司営業部長が自社の安全と健康確保対策を紹介。さらに東京美装興業の佐藤副員と有坂秀樹氏が、自社における事故の再発防止対策、安全六つ口ル、安全表彰などの取り組みを発表した。

大会宣言では、同協会労働安全衛生委員会の佐々木委員長が「私たちは、心と体に健康的な職場を築き、高い意識で安全行動を行い、労働災害ゼロに取り組むことを、ここに宣言します」と読み上げ、全員で確認した。

令和5年10月11日（水）付
 日本工業経済新聞

会長あいさつ

(一社)茨城県ビルメンテナンス協会

会長 塚越 俊祐

皆様、こんにちは。

本日は、大変お忙しいところ、「令和5年度 労働安全衛生大会」にご出席をいただきまして、心から感謝申し上げます。

また、本日は、ご来賓としまして、ご多忙の中、茨城労働局 労働基準部 土田 容子 健康安全課長様のご臨席を賜り、重ねて、深く感謝申し上げます次第でございます。

さて、新型コロナウイルス感染症については、5月8日から感染法上の分類がインフルエンザと同等の5類に変更され、中止となっていた夏祭りが各地で再開となるなど、人々の動きも活発化してきております。

しかし、夏場にかけて感染が徐々に拡大し、さらにインフルエンザが同時に流行してきており、感染の不安は未だ解消されたとは言い難い状況です。

また、ロシアによるウクライナ侵略は、ウクライナの反転攻勢による領土奪還の前進はみられるものの、激しい攻防が続いており、和平の兆しの見えない悲惨な状況となっております。

侵略戦争や新型コロナウイルス感染の不安から早期に解放され、経済活動が活発で、豊かさを実感できる平和な社会となることを切に願うものでございます。

さて、今年も茨城県の最低賃金は42円と大幅な引き上げが行われ、10月1日から、953円となりました。人手不足や物価上昇に加え、短時間労働者の社会保険加入条件の変更、適用拡大など、価格転嫁を受け入れてもらいにくい我々業界にとりまして、大変厳しい経営環境となっております。

こうした厳しい環境ではありますが、エッセンシャルワーカーとして、業界の未来を担う若者が誇りを持って従事できるよう、生産性の向上や価格転嫁等適正価格の実現に努め、適正利潤を確保できる業界へと発展させていかなければならないと考えております。

また、我々業界は、他業種に比べ、高齢者が従事する割合が極めて高く、特に高齢従事者の安全確保と健康の維持を図る労働安全衛生は、各企業が最優先で取り組むべき大変重要な課題でございます。

本日の大会では、高齢従事者が中心的な担い手となっていることから、改めて、「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」をテーマに、土田課長様からご講演をいただくこととしております。

労務担当の皆様方には、講演を参考に、高齢従事者の安全と健康確保対策を確実に実行され、従事者が安全・安心に働くことができるよう、良好な職場環境の整備に、一層のご努力をお願い申し上げます。

講演に続きまして、会員企業による「事例発表」では、(株)エム・ピー・シー 様、東京美装興業(株) 様から、労働安全衛生活動の具体的な取り組み内容をお話ししていただくこととしております。

ご出席の皆様方におかれましては、土田課長様のご講演、そして事例発表の2社からの具体的な取り組みのお話から、参考となるヒントを数多く汲み取っていただき、今後の業務運営に活用されますことを期待しております。

結びに、この大会が、皆様方の労働安全衛生活動の更なる向上の契機となりますこと、そして、ご出席の企業様のますますのご発展と、ご参会の皆様のご健勝をお祈り申し上げまして、あいさつとさせていただきます。本日は、最後まで、よろしく願いいたします。



令和5年10月12日(木)付
茨城新聞



ご来賓あいさつ

茨城労働局
労働基準部 健康安全課長
土田 容子 様

茨城労働局労働基準部健康安全課長の土田でございます。

本日、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の「令和5年度労働安全衛生大会」が、このように盛会に開催されましたことを、心からお祝い申し上げます。

また、塚越会長をはじめ、各会員の皆様方におかれましては、日頃から労働災害防止について、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

本日は、「労働災害防止」に関することは、この後の講演でお伝えすることとし、そのほかの労働にまつわるトピックについて3点ほど、お話をしたいと思っております。

まず、1点目は、「働き方改革」についてです。

働き方改革関連法については、概ね施行されたところですが、この間、傘下の会員事業場への周知・援助にご協力いただきまして感謝申し上げます。

本年4月からは中小企業における月60時間を超える時間外労働に対する割増賃金率の引き上げが始まっており、また、令和6年4月からは、医師、自動車運転者、建設業従事者などへの時間外労働の上限規制の適用が始まります。

特に県内の約9割を占める中小企業・小規模事業者の方々には、働き方改革の趣旨や法令の内容をご理解いただきながら、更に時間外労働縮減の取組を進めていただくことが重要となります。

2点目は、「最低賃金」についてです。

皆様ご案内のことと思いますが、「茨城県最低賃金」が今年も引き上げとなりました。昨年度より42円引き上げられたことにより、10月1日から、「953円」となりました。

事業者の皆様においては、業務の効率化や働き方の見直し等を行うことにより労働生産性を向上させ、賃金の引き上げを行うようお願いいたします。

長期化したコロナ禍等において、最低賃金の引上げにより影響を受けてきた中小企業・小規模事業者の方への支援策として、「業務改善助成金」をご活用いただくことが有効だと考えておりますので、賃金引き上げの際には、この助成金の活用もご検討いただくようお願いいたします。

3点目は、「全国労働衛生週間」についてです。今月1日からの1週間は74回目の「全国労働衛生週間」です。

今年は、「目指そうよ二刀流 こころとからだの健康職場」をスローガンに、心とからだの両面で、働く人々の健康と安全を確保する取組を呼びかけています。

最近の労働者の健康をめぐる状況をみますと、過労死等といわれる脳心臓疾患や精神障害による労災請求件数は、依然、高止まりの傾向が続いています。

当局ではこうした状況を踏まえ、過重労働防止対策の徹底、ストレスチェック制度を含めたメンタルヘルス対策の推進について、取組を進めています。

また、労働人口の約3人に1人が何らかの疾病を抱えて働いていることから、治療と仕事の両立支援に対する企業の意識改革を進めるべく、努めております。

皆様方におかれましても、労働衛生週間の趣旨等を再度ご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

結びになりますが、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会並びに会員事業場の益々のご発展と、本日ご参加の皆様のご健勝を心から祈念申し上げます。私からのあいさつとさせていただきます。

本日は、おめでとうございます。

茨城労働局からのお知らせ

最低賃金が、ことしも変わりました。

茨城県 最低賃金
令和5年
10月1日から

953時間額円

雇う上でも、働く上でも、最低限のルール。使用者も、労働者も、必ず確認。最低賃金。

42円
UP!!

最低賃金に関する特設サイト
<https://www.saiteichingin.info/>
WEBで確認！
最低賃金制度

最低賃金に関するお問い合わせは
茨城労働局または最寄りの労働基準監督署へ
茨城労働局ホームページアドレス
<https://jsite.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/>

検索

令和5年度 会員相互のコミュニケーション促進事業 (レクリエーション) 第2回会員対抗ボウリング大会



昨年度に続き、第2回会員対抗ボウリング大会を10月12日(木)、「大学ボウル土浦本店」において開催しました。

大会は、1チーム3名、2ゲームの総得点数を競う会員対抗とし、7社8チーム、24名に参加いただきました。うち女性参加者4名。女性には、ハンデとして2ゲームの合計点に30点を付加しました。

増田総務委員長が司会を務め、塚越会長のあいさつ後、ルール説明、練習ボールによるウォーミングアップ、続いて、塚越会長、川上副会長、石田副会長による始球式を行い、各レーンで競技が開始されました。



始球式



あちらこちらでストライクの歓声と、ドータといったドヤ顔が見られる一方、ガーターの悲鳴が聞こえるなど、終始、和やかな雰囲気の中、皆さん、大いに楽しみ、日頃のストレスを発散していたようです。

ゲーム終了後、増田総務委員長の進行で、表彰式を行いました。塚越会長から順位賞の豪華賞品と惜しくも順位賞に該当しなかったチーム各人に参加賞を授与しました。



優勝：ツーちゃんズ



準優勝：サンアメ



第3位：TS水戸



ブービー：ニューバース

優勝した「ツーちゃんズ」チーム(常陸興業株)は、最多得点301点を出し、協会賞を獲得した川井 努さん、初の女性最多得点者の誕生かと素晴らしいストロークで第3位の得点を出した植田 由美子さんの奮闘により優勝の栄に輝きました。

最多得点の川井さんは、このボウリング場のご近所とのこと、しっかりと地の利を生かしたようです。

来年は第3回大会を水戸で開催の予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



<第2回会員対抗ボウリング大会成績>

- 優勝 ツーちゃんズ(増田 智則、川井 努、植田 由美子) - 常陸興業株
- 準優勝 サンアメ(柏 一男、小暮 宏之、植木 茂美) - 株サンアメニティ
- 第3位 TS水戸(塚越 俊祐、稲田 雄一、野口 学) - 株塚越産業
- ブービー ニューバース(山崎 勉、館 由紀夫、武内 雄介) - 新生ビルテクノ株
- 協会賞(ベストスコア賞) 川井 努(ツーちゃんズ)

(公社) 全国ビルメンテナンス協会 「2023年度表彰式 (事業協力者表彰)」

7月27日(木)、浅草ビューホテルにおいて、(公社) 全国ビルメンテナンス協会の2023年定時総会及び関連行事が盛大に開催されました。

定時総会には、当協会から塚越会長、代議員の川上・石田両副会長が出席しました。

定時総会終了後には、「2023年度表彰式」が執り行われ、医療関連サービスマーク実地調査指導員として、長年に渡り病院清掃業務の品質向上に貢献した功績を称え、当協会理事の大野 操 氏 (総合建物サービス(株)) に、全国協会会長から、事業協力者表彰の部で表彰状が授与されました。

大野理事には、心からお祝い申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。



大野氏 3列目右から3人目

(写真提供：(公社) 全国ビルメンテナンス協会)

令和6年 新春賀詞交歓会 開催のお知らせ

期 日 令和6年1月18日(木)
時 間 午前11時開会 (受付は午前10時より)
会 場 ホテル レイクビュー水戸 2F「紫峰の間」
水戸市宮町1-6-1
TEL 029-224-2727
会 費 1名様 10,000円

◇ 会員皆様の多数のご参加をお待ちしております ◇

理事会だより (令和5年8月～11月開催分)

第2回常任理事会

- 日時** 9月5日(火) 15:00～16:55
場所 協会 会議室
出席者 塚越会長、川上・石田副会長、増田・佐々木常任理事
事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)令和5年度事業の進捗状況について
(2)今後の事業計画について
(3)その他



第3回常任理事会

- 日時** 10月4日(水) 11:00～11:45
場所 協会 会議室
出席者 塚越会長、川上・石田副会長、増田・大野・後藤・佐々木各常任理事
事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)労働安全衛生大会の開催について(最終打合せ)
(2)役員並びに各委員会副委員長による忘年会の開催について
(3)令和6年 新春賀詞交歓会の開催について
(4)第2回会員対抗ボウリング大会の開催について
(5)その他



各委員会だより

労働安全衛生委員会

- ◇ 第1回委員会
日時 8月29日(火) 15:10～16:05
場所 協会 会議室
出席者 川上副会長、佐々木委員長、椎名・沢田副委員長、那花委員
事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)令和5年度労働安全衛生大会の開催について
(2)その他



建物衛生委員会

- ◇ 第2回委員会
日時 10月11日(水) 14:50～15:30
場所 協会 会議室
出席者 石田副会長、後藤委員長、大曾根・水島副委員長、谷田部・高橋・横井・山形・鈴木・塩谷・篠崎・鹿嶋各委員
事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)ビルクリーニング技能検定(1級)受検準備講習会の開催要項について
(2)その他



広報委員会

◇ 打合せ及び懇親会

日時 8月18日(金) 17:30～19:30

場所 水戸市:「本陣」

出席者 石田副会長、根本委員長、湯原・館副委員長、海老根・田邊・大部各委員
事務局(後藤専務理事、田山)

議事 (1)茨協ニュースの紙面リニューアル、他検討事項等について
(2)その他

◇ 第2回委員会

日時 11月2日(木) 11:00～12:00

場所 協会 会議室

出席者 根本委員長、湯原・館副委員長、海老根・大部委員
事務局(後藤専務理事、田山)

議事 (1)茨協ニュース(第117号)の発行について
(2)その他

◇ 編集会議

日時 11月28日(火) 15:00～15:50

場所 協会 会議室

出席者 石田副会長、根本委員長、湯原・館副委員長、海老根・大部委員
事務局(後藤専務理事、田山)

議事 (1)茨協ニュース(第117号)の編集作業について
(2)その他



会員告知板

◇ 社名の変更 (令和5年10月1日付)

(変更後) シナネンアクシア(株) 茨城支店

(変更前) タカラビルメン(株)

※ 代表者・所在地・TEL・FAXは変更なし

はなしの リレー

80を時々切りたい！でも80～90台 を行ったり来たり

日本メックス株式会社 首都圏北部統括支店
つくば営業所
大和田 博之

練習場に行くと、いい球打っている人って結構多いですね。みんなゴルフの悩みが多い中で、若い人も年配の人も羨ましいほどいい球を打っていたり、300ヤード近く飛ばしたりと、飛んで曲がらない球の人は見ているとジェラシーを感じますね。私の場合はミスショットとナイスショットの幅が大きいことで、スライスするのかストレートなのか、フックするのか、その日の調子におまかせするしかなく、いつも真ん中を狙うしかありませんでした。何とかしたい！！

YouTubeで今まで見たこともない練習をしている動画に出会う事ができました。手打ちを推奨するものでした。まずは腕を振る！！右サイド（右側）で徹底的に腕を振る！！前倒しして、ひっくり返し腕振ったらいやでも下半身が勝手に反応する。振り遅れなくなり右足が勝手にベタ足となる。とにもかくにも、まずは徹底的に腕を振って右サイド（右側）で仕事をする、という教えです。私はこの練習方法を8年間毎日素振りをして1時間程続けています。（仕事最優先で遅くなった時や、気分が乗らない時は練習しません。時には仕事で落込んでいる時に帰宅後夢中で思いっきりやれば気分爽快！入浴後のビールが最高です。）この練習を始めてからは、ドライバーショットでボールが右に出て戻ってくるフック系に代わり、弾みで年1回位80が切れるようになりました。

80を時々切りたいために取り組んでいる私の練習方法です。

1. 手打ちドリル



まずは腕を振って、ヘッドを振る！！両足を大きく開き右腰あたりで腕をひっくり返す。この時腰から下は動かさず腕だけで振

る。左肘を正しくひっくり返し左肘を抜かない。（手打ちと言いながら、実際にはめっちゃくちゃ脚使います！！）（弾道は最初から左に飛び出してのフックが出ます）

2. 右足ベタ足フェースターンドリル



フルショットではなくハーフショットで！腕を振って、腕をひっくり返しフェースターン。左肘を正しくひっくり返し左肘を抜かない。右足踵が捲れ回らない。（これが出来てからは直ドラが打てるようになりました）

3. 膝立ち打ちドリル



両膝で立ち、腕を振って腕をひっくり返しフェースターン。左肘を正しくひっくり返し左肘を抜かない。（腕をひっくり返さないとボールにすら当たらない）（腕が振れるか否かハッキリと誤魔化しなく分かります）（この練習は練習場では目立ちます）

インパクト後の腕の返しは、インパクトまで右サイド（右側）で前倒しして腕をひっくり返した仕事の結果と理解したうえでこの練習を続けています。

しっかりと右サイド（右側）で仕事をする事が大事だと思っています！！

取り組んでできるようになるまで頑張るといのが踏ん張りどころと考え、多少苦しみながらもその壁を何とか越えたいと練習を続けていこうと思います。

今回は、関東ビルサービス株式会社 営業部 係長 飯塚 栄 様にお問い合わせいたします。

編集後記

今年も残り1ヶ月を切りました。あれ・・・前にもこんな書き出しした記憶が(笑)

茨協ニュースを見返したら、2019年の12月発行の編集後記を書いた時でした。月日が経つのは早いですね！日本で新型コロナウイルスの初感染診断が出たのが2020年1月15日で、この4年間はずっと新型コロナウイルス感染症と向き合ってきましたが、今年の5月8日から5類感染症に引き下げられて以前の様に行動できる事も増えてきました。会合や忘年会も昨年より増えると思われそうですが、健康のためには、お酒の飲み過ぎには注意しましょう!!

**”絶対にお酒を飲んだら車や自転車などの運転は
しないで下さい！！”**

事故を起こしてからでは遅いです！あなたの帰りを待っている大切な人が必ずいます。

さて、茨協ニュース第117号はいかがでしたか？私は会社で茨協ニュースを見た人から社員載っていたね～なんて言われる事があります。写真は良く見ているんだなと思われています。今号は協会の行事や研修会等の開催が多いので掲載内容にボリュームがありません。その為、次号掲載に回している記事等有りますので申し訳ございませんが、次号まで楽しみにお待ち下さい。

会員の皆様、年末ご多忙の折ではございますが、お身体にお気をつけて良き新年をお迎えください。

新生ビルテクノ株式会社 館 由紀夫



今号の編集者

副会長	石田 篤史 (株)サンアメニティ 茨城支社)
委員長	根本妃美子 (株)暁恒産)
副委員長	湯原 隆幸 (シナネンアクシア(株) 茨城支店)
同	館 由紀夫 (新生ビルテクノ(株) 北関東支店)
委員	海老根秀二 (関東ビルサービス(株))
同	大部 浩 (茨城グローブシップ(株))

責任者	会長	塚越 俊祐
編集責任者	広報委員長	根本妃美子
発行回数	年3回	
印刷所	有限会社クリエイティブサンエイ	

発行所

茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
TEL 029-305-5111 FAX 029-305-5112
E-mail ibma1@ceres.ocn.ne.jp

<https://www.ibaraki-bma.or.jp/>